



## 令和4年度「夢ふくおかネットワーク」総会・講演会 を開催しました！！



令和4年度「夢ふくおかネットワーク」総会・講演会を6月28日（火）～7月12日（火）に動画（YouTube）で限定配信し、企業・事業所、支援機関、保護者、教員など多くの方にご視聴いただきました。

- 内容 第1部 総会 令和3年度活動報告・令和4年度事業計画
- 第2部 講演会 「障がいのある社員との関わり方」  
 株式会社障がい者つくし更生会  
 専務取締役 那波 和夫 氏

### 第1部 総会

総会ではまず、教育委員会挨拶として深堀理事より福岡市の障がいのある方の就労への取り組みやご理解について述べたあと、夢ふくおかネットワークの令和3年度の事業報告と令和4年度の事業計画についてご説明させていただきました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大の状況がありますが、動画配信・リモートでのセミナーを取り入れながら、高等部生徒の就労促進を図るため、ご理解・ご協力をいただく様々な取り組みを行って参りますので、よろしく願いいたします。

### 令和3年度の目的・結果

- ① 就労希望者の就労率・定着率を上げる
  - ・知的障がい6校就労率 84.9%※1
  - ※1 5月時点の就労希望者の就労率
  - ・職場定着率（3ページ参照）
- ② 実習現場の確保・夢ふく登録企業の活用
  - ・令和2年度実習件数 251件
  - ・夢ふく登録数 548件
  - ・夢ふく登録企業に実習の受け入れの依頼を行った

### 夢ふくおかネットワークとは・・・

福岡市教育委員会は、企業・事業所、学校、関係機関、保護者、学識経験者等によるネットワークを立ち上げ、障がいのある市内高等部生徒の企業・事業所への就職を、雇用される側（生徒）、雇用する側（企業・事業所）の両側面から捉え、推進していく取り組みを行っています。

### 令和4年度の事業計画

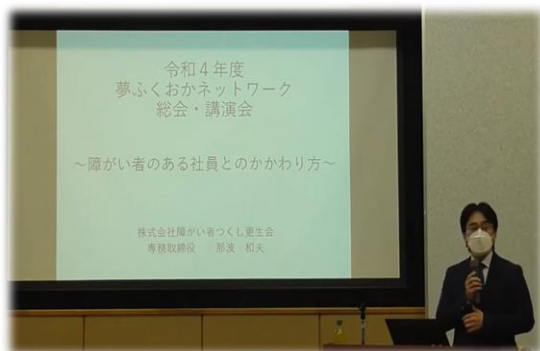
取り組み	実施日時	会場・内容等
令和4年度 総会・講演会	R4.6・7月	【総会】令和3年度事業報告・R4年度事業計画 【講演】「障がいのある社員との関わり方」 講師：株式会社障がい者つくし更生会 専務取締役 那波 和夫 氏
教員向けセミナー	R4.7.29	「企業文化について」 講師：ASKUL LOGIST 株式会社 副センター長 坂井 博基 氏
教員向けセミナー	R4.8.1	「生徒の就労意欲を高めるためには？」 講師：株式会社障がい者つくし更生会 専務取締役 那波 和夫 氏
教員・児童生徒向けセミナー	教員 R4.8 児童生徒 R4.9月以降	・セブン-イレブン・ジャパンでのお仕事や社会的取り組み（SDGs）について ・グループワーク
生徒向けセミナー （保護者・教員参加）	R4.8.18	・「ビジネスマナー講座」 講師：障がい者しごと支援センター木の実 富永 祐一 氏
企業・保護者向け セミナー	R4.10.28	令和4年度障がい者就労支援セミナー 福岡市障がい者就労支援センター主催 発達教育センター後援
（県共催） 企業向けセミナー	R4.11.16	・知的特別支援学校「技能見学会」及び教職員との「交流会」
保護者向けセミナ ー	冬季	・企業の障がい者雇用の取り組みなど
障がい者雇用普及 促進セミナー	R4.9以降	・福岡市関係機関向け ・就労への取り組み及び就労状況の説明

## 第2部 講演会

### テーマ「障がいのある社員との関り方」

【講師】

株式会社障がい者つくし更生会  
専務取締役 那波和夫様



#### ↑講演会(動画配信)の様子

障がい者つくし更生会は、障がいのある方の働く場として昭和59年に設立されました。株式会社であるため利益が出せる、ビジネスとして成立する会社である必要があります。そのためにはお客様に信頼されないといけないため、会社の価値をどうやって上げていくのかについて経営を預かる立場で考え、障がいのある社員の支援を行ってきたそうです。その結果、現在では「障がい者雇用」および「不燃物のプラント」としての質が日本でトップレベルという評価を受け維持しており、社員もその2つの柱のモデル企業になろうと仕事をしていてくれているそうです。那波様は「そうなるような目標をつくってきた。社員が納得して仕事に向かい、モチベーションを上げ成長してくれるか。その環境をどう整え提供するのかを考え、仕組みをつくり取り組んできた。」と障がいのある社員の成長を促し、会社が成長するための方策について具体的にご説明いただきました。

また、障がいのある社員同士のトラブルに対する管理者としての対応について、具体的な事例を挙げながらご説明され、「対応次第で社員の自己理解や他者理解につながり、社員の働く意欲・責任感が向上します。また仕事の質・レベル・生産性も上がります。」と仰いました。

最後に、那波様がつくし更生会に入って学んだことについてふれ、障がいのある方が働くことについて「やりようやできる可能性はあります。可能性を一緒に探しませんか。一緒に努力しませんか。それによって皆が成長モードになれる可能性があります。」語られ、今後もつくし更生会が、社会の方から興味をもっていただだけけるように、またその期待に応える努力を社員と一緒に継続していきたいと今後の抱負で講演を締め括られました。

～ 大変貴重なお話を頂きありがとうございました。～

#### ～ 施設内で働く社員の様子 ～

障がい名で作業内容を分けず、作業ができる力量を身に着けている人が行きます。



～ 視聴いただきました皆様からの感想を一部ご紹介いたします。～

・那波さんの講演は2回目です。前回のお話とは別の細やかな対応を教えていただき、どれだけの引き出しがあるのだろうと驚きました。時間をかけて丁寧に人を育てることで、その人のやる気ややりがいに繋がっていくこともよくわかりました。そして、働いている方たちのモチベーション、業績も上げ、周りの高い評価も得て、とても素晴らしい会社だと思います。温かく、熱いお話を聴くことができ、心強く、元気をもらいました。ありがとうございました。

(特別支援学校 高等部生徒の保護者)

・よりよくなるために、コミュニケーションを深めていくことは、障がいのあるなしに関わらず大切なのだという理解を深めるよい機会となりました。何よりやりがいを持って働ける場所があることは、生きる希望と喜びとなる、素晴らしいことです。今後もぜひ、貴社での平素の取り組みを発信していただければと思います。

(教員)

・障がいのある方同士がぶつかり合うことが度々ありますが、その時の対応に頭を悩ますことがあります。今後はその時の対応の仕方を講演会で説明があったような対応で行っていかうと思います。とても勉強になりました。

(企業・事業所)



## 特別支援学校生徒 職場定着率について

卒業後、半年ごとに、各校の進路担当者などが進路先の状況について調査を行います。その中で相談等のフォローを実施していますが、令和元年度末より続く新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による退職などは、あまり見られないようです。

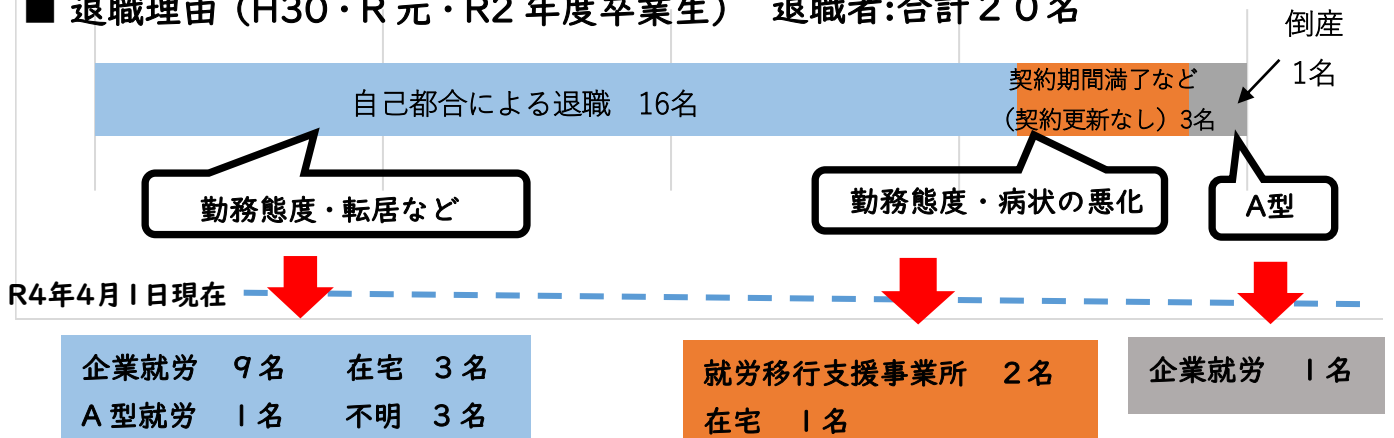
定着率は高等学校の卒業生の定着率と比較しても高い数値を維持しています。このことから、現場実習への取り組みなどにより、仕事の内容や職場環境などとのマッチングが図られ、令和3年度の目標「職場定着率を上げる」は達成している状況です。

### ■卒業生の定着率（過去3か年間）

令和4年4月1日 現在	退職者数	定着率	再就職
卒業後3年経過 H30年度卒業生	計9名	82.4%	5名
卒業後2年経過 R01年度卒業生	計8名	86.0%	3名
卒業後1年経過 R02年度卒業生	計3名	93.3%	2名

※ 高等学校の定着率は卒後3年後では6割程度となっています。

### ■退職理由（H30・R元・R2年度卒業生） 退職者:合計20名



退職は、転居や他の仕事についてみたい・生活の乱れなどの理由で、自己都合によるものが多くなっています。病状の悪化や仕事をこなすことが難しいなどの理由で契約期間満了後、契約更新が行われなかった方もいます。退職後、再就職した方は20名中11名となっています。



# ～ セミナー開催のお知らせ ～

令和4年度 障がい者就労支援セミナー

参加費無料

「障がいのある人の就労支援 ～その課題と新しい支援のあり方～」

福岡市障がい者就労支援センター主催、発達教育センター後援で障がい者就労支援セミナーを開催いたします。長年の障がい者就労における経験を踏まえてお話いただきますので関心のある方はぜひご参加ください！！



■ 日時 令和4年10月28日(金)  
13:00～15:00 (受付開始12:40～)

■ 会場 **福岡市立 早良市民センター**  
**4階ホール** (収容人数500名)  
福岡市早良区百道2-2-1

■ 対象 一般市民・家族・教育機関・  
医療機関・福祉機関・企業担当者

■ 定員 150名



■ 講師  
早稲田大学  
教育・総合科学学術院  
教授 梅永 雄二氏

申し込み方法

締め切り日：10月21日(金)

「メール」または「FAX」をご利用ください。

※詳しくは福岡市障がい者就労支援センターホームページをご覧ください。

## 【お問い合わせ】

福岡市障がい者就労支援センター  
TEL: 092-711-0833 FAX: 092-711-0834  
ホームページ → <http://fc-jigyoudan.org/syuro>  
担当: 出口・高野



↑チラシはこちら

## 【昨年度セミナーの感想の一例】

- ・今までは就労について、生活費を稼いで自立をしていくことに注目してばかりだったのですが、講演を拝聴して、就労が当事者の生きがいになり、心を豊かにしてくれる面もあると学ぶことができました。生活支援の場でも安心できる居場所を作っていくことなど活用できる内容ばかりでした。今後の支援に活かしていきたいと思います。
- ・法律や制度が確立する何十年も前から障がい者雇用をされた長年の実績とそのサポートする力は、私の経験値には到底及ばないものがあります。今回大変貴重な講演を聞くことができ、現場ならではの多くの学びがありました

福岡市教育委員会 発達教育センター

福岡市中央区地行浜2丁目1-6  
TEL 092-845-0015 FAX 092-845-0025  
E-mail [yume\\_network@city.fukuoka.lg.jp](mailto:yume_network@city.fukuoka.lg.jp)  
HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などをお寄せください。

※左記参照

